平成31年度　鳳至小学校　学力向上ロードマップ

学力向上に向けて重点的に取り組むこと

　　　　　６条

よりよい解決に向かうための質の高い学び合いのプロセスの重視

総括　　　　校長・教頭

学力調査等による現状把握

Ｃ

検証・研修支援

主主幹教諭（上野）　髙田

北江　奥野　長井

集計・分析

主主幹教諭（上野）　髙田

北江　奥野　長井

授業

前期

中期

後期

指導・研究

主研究主任（一本松）　杣木　田下　大久保　上平　坂口

指導力改善

主研究主任(一本松)　坂田　田中　藤澤　畑中　金岡

改善

Ａ

Ｐ

Ｄ

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 月 | 行事等 | １ | ２ | ３ | ４ | ５ |
|  | 統括 | 集計・分析 | 指導・研究 | 指導力改善 | 検証・研修支援 |
| 4 | 県基礎学力調査実施  国学力調査実施 | 自分の考えをもって授業に集中できる子にする | 自分の考えを適切に表現できない。 |  | 今年度の学習のめあてを児童と確認する。（学担）  授業スタイル提案  自分の考えをもって集中力アップ！（７０％） |  |
| 5 | 指定訪問（９日）  学力向上スキルアップ研修Ⅰ |  |  |  | 自分の考えをもたせる。  全員を集中させる。  ○道徳研究授業 | ・検証シート  ・ノート検証（第３週）  ・指定訪問の検証 |
| 6 | 計画訪問A（１９日） |  |  |  | 自分の考えをもたせる。  全員を集中させる。  ○計画訪問研究授業 | ・検証シート  ・ノート検証（第３週）  ・計画訪問Aの検証 |
| 7 | 学力向上スキルアップ研修Ⅱ  県基礎学力調査結果  国学力調査結果公表  互観授業 |  | 自校誤答分析との比較  経年比較  クロス集計等 |  | 自分の考えをもたせる。  全員を集中させる。 | 児童アンケート（体制、第２週） |
| 8 |  | なかまと関わり合うことのよさを実感させる | 互いに関わり合いながら集中力アップ！（８０％） |  |  | 取組の検証・修正 |
| 9 | 計画訪問B（１８日） |  |  |  | 授業の具体的取組  基盤の具体的取組  計画訪問Bの研究授業 | 検証指標  評価  計画訪問Bの検証 |
| 10 | 英語教育強化拠点地域事業成果発表会(２５日)田下 |  |  |  | 授業の具体的取組  基盤の具体的取組  低中高一斉授業研究 | 検証指標  評価学習会・研修  学習会・研修 |
| 11 | 指定訪問（予定）  要請訪問（研究授業県視聴覚教育研究大会（１４日）上平・北江 |  | 自校誤答分析との比較  経年比較  クロス集計等 |  | 授業の具体的取組  基盤の具体的取組  低中高一斉授業研究 | 検証指標  評価  指定訪問の検証 |
| 12 | 評価問題Ⅰ活用  互換授業  輪島市学力テスト | 目指す姿  到達目標  付けたい力 |  |  | 互いに関わり合いながら集中力・持続力アップ！（９０％） | 評価問題等による検証 |
| 1 | 評価問題Ⅰ結果  用語テスト |  |  |  | 授業の具体的取組  基盤の具体的取組 |  |
| 2 | 評価問題Ⅱ活用  計画訪問C（１３日）  公開授業 | 次年度目標 | 成果と課題の分析成果の原因特定  課題の原因特定  次年度数値目標 |  | 学校研究総括  成果と課題の共有 | 指定訪問の検証  取組の検証  評価問題による検証 |
| 3 |  |  |  | 次年度学力向上プラン方向性提案 |  |  |